

## 恵堂地蔵



指定区分	県指定重要文化財(建造物)
読みかた	えどうじぞう
所在地	高梁市落合町阿部
指定年月日	昭和33年4月10日
解説	正和2年(1313)の造立。総高約2m、像高0.91m。石灰岩の自然石に地蔵立像を陽刻したもの。右手に錫杖を持ち、左手に宝珠を捧げた延命地蔵。向かって右脇に刻銘がある。それによると、僧宗蓮の勧進によって建てられたことが分かる。伝承では、当地に疫病が流行した時に、宗蓮がこの地蔵を建てて、祈願したところ、おさまったといい、その後も悪疫防除を祈念して人々が参拝しているという。
アクセス方法	備北バス地蔵前バス停下車
公開状況	外観のみ
設備	
備考	